

「絵本の音楽会～馬頭琴と絵本の出会い～」

図書館 打瀬分館 子ども読書まつり

9月21日(日)打瀬公民館コアホールにて「絵本の音楽会」が開かれました。「絵本の音楽会?」どんな風にコラボレートするのだろう、ちょっと不思議なタイトルに惹かれ取材してきました。【斎田】

この日は千葉市の熊谷市長も来館し、「あらしのよるに」の絵本作家きむらゆういちさん、モンゴルの馬頭琴奏者のセーンジャーさんと共に絵本の読み聞かせに参加。

「ボクのとうちゃんせかいいち」という父子の愛情の話と「だれもしらないヒーロー」というオオカミとヤギの友情の話、そしてあらしのよるにのスペシャル編「だれもしらないヒーロー」の三作を読んでもくれました。語りとともに音楽も流れ、より一層絵本の世界に引き込まれていきます。

次はモンゴルの楽器、馬頭琴奏者セーンジャーさんによる生演奏。セーンジャーさんは映画「スーホの白い馬」に主演、音楽監督を務めた方。14年前初来日して馬頭琴を演奏した地がこの幕張とのことで、またここで演奏できて嬉しいと語っていました。

馬頭琴、初めて演奏を聞いたのですが、荘厳で深みのある音がホールに響き、本当にモンゴルの大平原を駆けぬける馬が目に見え、浮かぶよう。一つの楽器でここまで表現できるとは。他に「メリーさんのひつじ」「夕焼け小焼け」など、子ども達になじみのある曲も演奏され会場には歌声も聞こえてきました。

会の中盤は、牛乳パックの紙とストローで作る竹(紙)とんぼ飛ばしゲーム。一番飛ばせた子が馬頭琴に実際に触れ手ほどきを受けたり、質問タイムで子ども達と出演者も交流し盛り上がりしました。

最後はまさに絵本と音楽のコラボレーション。物語の読み聞かせと同時に馬頭琴が奏でられ、お話の舞台となる土地の様子



や登場人物の心情がぐっと身近に、まさに物語の中にいるように感じられる貴重な時間でした。

2時間近くの公演ですが、子ども達も飽きる様子もなく絵本に見入り、珍しい馬頭琴の演奏と音色に聞き入り、絵本と音楽の世界にすっかり入り込んで過ごしました。音楽ホールも身近にあるベイタウンならではのイベントで、これをきっかけに子ども達の感性がまた刺激され豊かな発想につ

ながればいいなと思いました。

この企画は、打瀬分館の子ども読書まつりの一環として開催され今年で2回目。子ども読書まつりは10/7(火)～11(土)の期間に開催され、大人のためのおはなし会なども開かれます。(詳しくは本号3ページに)。小学生の秋休み中の催しもあります。親子そろって読書の秋、はかがでしよう。

コア・フェスタ2014 あなたの友達もオンステージ

今年もコア・フェスタを11月23日(日)、24日(月、祝)の予定で開催します。

コア・フェスタは毎年1回、打瀬公民館(ベイタウン・コア)で開催されるベイタウン秋の文化祭です。この日はコアで活動するベイタウンのサークルが一堂に会し、日頃の活動の成果をホールや掲示で発表します。あなたのお友達もきっとこの日はオンステージがありますよ。

コア・フェスタの詳しいプログラムはベイタウンニュース11月号で発表されますが、今月号では当日の参加サークルとイベントをお知らせします。

11月23日(日)のホールとイベント

ハワイの歌・ウクレレサークル、ベイタウン・オーケストラ、フルートアンサンブル、レディーススケッチ、ダンスキッズ、千葉ソロギターサークル、打瀬中学校吹奏楽部

コーヒーコーナー、フリーマーケット(募集は11月1日より)、飴細工なつめの会(茶道)

11月24日(日)のホールとイベント

瀬音 & GAFU、打瀬詩吟会、ベイタウン音楽愛好会、コアチェンバーシンガーズ、J.C.フェアリーズ、幕張総合高校混声合唱部

コーヒーコーナー、フリーマーケット(募集は11月1日より)、飴細工、子ども将棋大会

作品展示(2日間とも展示しています)

コア水彩サークル、ベイタウン写真クラブ、すみれの会(絵手紙)、つくしの会(かな書道)、20周年年表制作委員会(ベイタウンニュース)



いきなりですが、○×問題です。「1995年に歴史がスタートした幕張ベイタウンがドラマや映画で初めて撮影に使われたのは松たか子主演の『四月物語』（1998年公開岩井俊二監督）である」○でしょうか、×でしょうか。

答えは、×のようです。ちょっとトリビア問題だったかな。

今、ベイタウンは街開きから20周年を迎え、ベイタウンニュースでも「勝手に幕張ベイタウン20周年年表制作委員会」を立ち上げ、年表を作っています。その中にベイタウンが様々なCMやTVドラマ、映



2004年2月に行われた「奥様は魔女」の撮影。撮影ではドラマの舞台として、パークタワーとシータワーの住民の部屋も使われた。

画の撮影場所として選ばれていることも盛り込みたいと思い、様々なメディアや記憶をたよりに記録を集めています。

ところがこれがまた大変な作業だということに、手をつけてから痛感している始末。コミッション役の人がいて資料があったときもあるのですが、やはり20年という時間の中でその資料も散逸し把握が難しくなっています。

そこで冒頭のトリビア問題なのですが、委員会の中でおそらく最初の撮影は『四月物語』であろうという流れになりました。以前あった「ブックプラザみしま」（後の

「ヴィレッジヴァンガード」という書店が物語に重要な場所として使用され、他の建物や通りも背景として撮影され、できたてのベイタウンの景色の中を松たか子が初々しく自転車を走らせています。そしてその旨の中間報告をFacebookに載せたところ、それは違うというご指摘の書き込みをいただき、あるホームページを紹介していただきました。そこでわ

かったのが、おそらく最初のドラマの撮影は「激走戦隊！カーレンジャー」であろうということ。そのHPは他の情報も大変参考になり、よくぞ記録に残していただきましてと感謝しております。

メジャーなTVドラマの場合は、「ストロベリー・オン・ザ・ショートケーキ」や「奥様は魔女」など私たちの記憶に深く刻み込まれ、記録にも残っているのですが、こと短期間で終わるCM撮影の場合はそうはいきません。なにせ数秒の世界ですから。それでもTVCMを見ていてこれは幕張あたりだな、と思うことはしばしばあります。

例えば某外車のCMで久保田利伸とCHARAが出演しているものが数年前に流れた時、あれ、ベイタウンっぽいけど、こんな花屋さんなかったな、なんて思っていたら実はその花屋は撮影用に作ったもので、やはりベイタウンだった、と後日教えてもらい驚いたことがあります。ほんの一瞬の場面を作るのに花屋まで作ってしまうとは！

このように、私たちの情報収集の手段と記憶には限界があります。ですから是非皆さんにご協力いただいて、いづれどこで撮影場面を目撃したとか、こんなエピソードがあったなど、ご投稿いただけたら充実した楽しい年表ができると思います。是非ベイタウンニュースのHPやFacebookをのぞいて気軽に書き込んで下さい。

また、11月23、24日のコアフェスタで中間発表をする予定しています。皆さんで作る年表をめざしています。お待ちしております。【小原】

ベイタウン コンビニの営業時間

私たちの街ベイタウンのコンビニエンスストアの夜間営業時間は23時までとなっています。これは住宅で街を構成するベイタウンの特殊事情によるもので、治安の悪化を防ぐことが大きな理由であると考えられます。しかし、深夜に帰宅することの多い人にはコンビニやレストランの深夜営業を望む人もいます。こういう問題に中高生という若い人達はどんな考えを持っているのでしょうか。

以前、ベイタウンでもリンコス上にレストランが開店する際、その深夜の営業時間について問題になり、24時間営業を希望した業者が住民の反対意見の多さに出店を断念したことがありました。しかしこの時、高校生が「24時間営業のレストランはベイタウンに是非か」を巡って第1回ベイタウン祭で公開討論会を主催したことがあります。

今回はコンビニの深夜営業の時間に素朴な疑問をもった中学生記者、梶山さんが改めてこの問題を考えた記事です。

日本中、あらゆる地域に出店しているコンビニエンス・ストア（以下、コンビニ）ですが、かなりの割合で24時間営業が多いのでは、と思います。

しかし私たちの街ベイタウンにある2つのコンビニは、7時開店・23時閉店と、日本に初めて出店したアメリカの『セブンイレブン』のまさにその名前のおりの営業時間となっています（ちなみに日本の経済産業省の商業統計での業態分類としての「コンビニエンスストア」の定義は、「飲食料品を扱い、売り場面積30平方メートル以上250平方メートル未満、営業時間が1日で14時間以上のセルフサービス販売店を指す」となっています）。

皆さんはこの営業時間についてどうお考

えでしょうか？

皆さんのご記憶にもあると思いますが、平成24年8月に実施された「幕張ベイタウン住民アンケート」の回答では、商店に対する不満のひとつとしてコンビニの営業時間が短い、が挙げられています。

一方、平成22年11月に実施された「ベイタウン防犯意識調査結果について」では、「今後の課題としては中高生等若年層の素行が問題視されている。具体的にはコンビニ前での喫煙、座り込み等を指摘する意見が多かった」とあり、24時間営業のコンビニはこれに加担してしまうのではないかと考えられます。

実際、グランパティオス公園西の街5番館のテナントが撤退した際に、24時間

営業のコンビニが出店する話があったものの、管理組合で協議の結果「治安が悪くなる」という理由で取りやめになったことがありました。

これらのことから、現在は街全体の意見としては、あまりコンビニの24時間営業には肯定的でないと思われます。どうしても深夜に買い物が必要な人は最短距離でおとなりの検見川浜駅近くのコンビニまで行かれはということでしょう。

しかし、24時間ではなくても、あくまでも利用者の立場に立ってみると例えばベイタウン循環バスが走っている時間帯（平日は6時から24時、休日は6時半から22時半まで）での営業なら理解できる人も多いのでは、と考えます。ただ、これについては「遅い時間に海浜幕張駅に着いた場合、駅前のコンビニは24時間営業で、バスは駅からの発着なんだから、このコンビニを利用すれば良いのではないか」という反論も予想されます。

私は、街全体としては治安を優先して他のお店と同様深夜営業を行っていないことは理解できるのですが、住んでいる方の便利さを考えればバスの運行時間に合わせるなどの延長があっても良いと思います。また、治安というポイントからすれば、少なくとも朝はバスと同じようにできれば6時台に営業していただくことは問題はないのではないかと、とも思ったりしました。

わくわくキャンパスをご存じですか？

私は今回の取材を通じて初めて「わくわくキャンパス」という取り組みを知り、大変有意義だと感じましたので、ご紹介いたします。【加藤】

わくわくキャンパスとは、千葉市が推進する「放課後子ども教室」という事業です。子どもたちに学習やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の機会を提供することにより、地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境作りを目的としています。小学生を対象とした取り組みで、学校ごとに対象児童や内容が異なるようです。今回は、海浜打瀬小学校の引地校長先生にご協力頂き、取り組みを取材してきました。

海浜打瀬小では、毎月1、2回、木曜日の放課後に開催、1回1時間半程度で、高学年の生徒（4年生から6年生）が対象です。プログラムは毎回異なり、バラエティに富んでいます。

例えば、スポーツ系では、バスケットボール、バレーボール、バドミントン、キックベース、ドッジボールなど。その他「水鉄砲大作戦（着替え要持参）」のような名前を聞いただけで「わくわく」するようなプログラムもあります。

また、文化系では、ペーパークラフト、キッズヨガ、エコクラフト、スクラップブック、カルトナーージュ、フラワーアレンジメントなどが実施されているそうです。カルトナーージュは初めて耳にしましたが、調べたらフランス手芸のようです。

参加する子どもたちにとっては、どれも魅力的なプログラムだと思います。今年度の登録は90名、毎回ほぼ全員が参加しているとのこと。

このように大勢の子どもたちが参加する取り組みですから、資料作り、説明会の開催、各プログラムの実施、指導員への協力依頼など、運営を支える大人側の労力も相当なものだと思います。これを担うのは、実行委員会、事務局、実技の指導員、協力員など、参加する子どもと同じかそれ以上の数の大人たちです。保護者の方が大半を占めるようですが、学校の先生方やベイトウンで暮らすシニア層の方にも協力して頂いているとのこと。

地域によっては運営側の態勢が整わず、図書室での読書が精一杯というところもあるようですから、海浜打瀬小において、これだけバラエティ豊かなプログラムを準備し、実施しているのは「すごい！」の一言です。

ベイトウンは核家族の世帯が多いと思いますが、親が自ら子どもに教えられる・伝えられることは意外に少ないのではないのでしょうか。そこで、祖父母が果たしていた役割を地域で担うという発想や、親同士が相互に自分の得意分野を生かして経験を伝えるという発想があり、時代や地域に応じ

た豊かな取り組みが行われていることに感銘を受けました。放課後子ども教室のスタッフから協力を依頼された際は、是非暖かいご協力をお願い致します。

次回以降、実際にわくわくキャンパスを取材した結果をご報告したいと思います。

ところで、取材のあと、引地校長先生に校舎内を案内して頂きました。私の通った小学校とは全く雰囲気が違い、驚きの連続でした。

まずは、開放的な教室の構造。教室と廊下を隔てる壁がありません。噂には聞いていましたが、実際に目にするると何とも先進的な印象で、この発想に驚きです。

次に、図書室が玄関から比較的近い位置にあり、休み時間なのに思い思いに読書をする子どもたちが大勢いたこと。図書室というと最上階の外れにひっそりとあって、ほとんど足を運ぶことのないイメージでしたので（私だけ？）、これも驚きでした。

それから、子どもたちが校長先生に明るく「笑顔で」挨拶をすること。自分が小学生のころを思い返すと、校長先生はあまりなじみがなく、何となく近寄りたがいイメージを抱いていました。挨拶するときも緊張しながらで、そこに笑顔はなかった気がします。時代の変化なのか、地域の特性なのか、引地校長先生だからなのか理由は分かりませんが、それがとても新鮮で、心がほっこりしました。

次の取材が待ち遠しいです。

打瀬分館 子ども読書まつり

打瀬分館 子ども読書まつり

【10月7日(火)～10月11日(土)】

わらべうた・絵本・お話を楽しむ1週間。

10月7日(火)・9日(木)・10日(金)

① AM 11:00～、② AM 11:30～

子ども室 えほんのじかん（絵本の読み聞かせ）

場所：打瀬分館子ども室

対象：幼児 各10人

10月8日(水)

① 1～2歳児 AM 10:00～10:30

② 0歳児 AM 10:40～11:10

わらべうたを楽しもう ※ ③は1人でも参加可、小学生もどうぞ

場所：打瀬公民館 講習室

対象：0歳児～幼児と保護者 各40人

10月10日(金)

① PM 2:00～2:30 ② PM 2:45～3:15

語りを楽しむ会 ～こわい話や日本の昔話などの語りを楽しむ会～

場所：打瀬公民館 講習室

対象：小学生 各40人

10月11日(土)

① 0歳児 AM 10:00～10:20

② 1～2歳児 AM 10:30～10:50

③ 3歳以上 AM 11:00～11:20

わらべうたであそぼう ※ ③は1人でも参加可、小学生もどうぞ

場所：打瀬公民館 講習室

対象：0歳児～幼児と保護者 各40人

10月11日(土)

① PM 2:00～2:40 ② PM 3:00～3:40

大人のためのおはなし会

場所：打瀬公民館 講習室

対象：一般 各40人

参加費：無料 当日直接会場にお越しください。

海浜幕張公園で自販機荒らし

9月10日深夜～9月11日の早朝にかけて、海浜幕張公園で自動販売機のコイン投入口がこじ開けられ、中の売上げが盗まれるという事件がありました。朝、通勤途中に通りにかかった方から連絡があり、現場に行ってみました。

通報のあったベイトウン入口に置かれている自動販売機付近に行くと、メッセ交番の婦警さんと自販機の管理会社の人が調べているところでした。婦警さんの話ではこの公園内には4台の自販機があるが、そのすべてが昨夜被害にあっているそうです。

自販機の盗難は赴任して半年になるが初めてとのこと。管理会社の人に聞くと売上げはそう多くないとのこと。

前号でも板東記者が書いていますが、自販機の設置は多くの問題があります。しかし、今回のように盗難事件が発生し治安が悪くなるということは想定されていませんでした。新たに治安という問題が加わった形です。街が賑やかになり、いろいろな人が集まるようになると、治安が乱れるリスクは増えます。街の賑わいを考えるとき、今後は治安をどう守るかということも一緒に考えないといけないのかもしれない。今回の自販機荒らしはそんなことも考えさせられる事件です。



公民館主催事業のお知らせ

エピソードで綴る 千葉県文学 (2)

日時：10月14日、21日、11月4日、11日の火曜日
午後1時30分～3時30分
対象：成人 定員：先着30名
費用：なし 用意するもの：筆記用具
講師：江戸川大学教授 鳥海宗一郎 先生
申し込み：10月2日(木)から直接または電話で打瀬公民館まで TEL：296-5100

パソコン教室「ワード入門」(文章・案内状作成など)

日時：10月14日(火)、15日(水)、16日(木)、17日(金) 午前9時～12時
対象：成人(初心者) 定員10人先着順
費用：教材費1,200円おつりのないように用意するもの：筆記用具、メモ用紙
申し込み：10月2日(水)から直接または電話で打瀬公民館まで TEL：296-5100

ベイタウンオーケストラが定期演奏会

幕張ベイタウンオーケストラ
第22回定期演奏会
日時：10月5日(日)
午後2時30分開演(2時開場)
場所：ベイタウン・コア音楽ホール
曲目：ベートーベン 交響曲第6番「田園」
シューマン 交響曲第2番
指揮：石川 智久
入場料：無料
お問い合わせ先 e-mail：dwhrb044@ybb.ne.jp

第12回 コーラスの集い

日時：10月26日(日) コアホール
午後1：30開場 午後2：00開演入場無料
指揮 佐藤 柳 ピアノ伴奏 永木真紀

女声コーラス瀬音
また君に恋してる、ハナミズキ他
混声コーラスGAFU
朧月夜 夜空ノムコウ他
瀬音とGAFU
「つぶてソング第2集」より
オーボエ演奏

今年も無事に12回目の「コーラスの集い」を迎えられることになりました。秋の1日、皆様のご来場をお待ちしております。
問合せ先：斎藤 043-213-0309

コア・フェスタの出演者募集

来る11月23・24日にコアで行われます「コアフェスタ」で、24日、ベイタウン音楽愛好会が主催するコンサートにご出演して下さる方を募集しています。
ピアノや他の楽器や声楽などの演奏、ソロでもアンサンブルでもどしどしお申し込み下さい。
日時：11月24日(月・祝) 時間は未定
場所：コア音楽ホール
締切日：10月12日(日) その前でも定員になり次第締め切らせて頂きます。
申し込み先：大垣 tel&fax 043-276-3878 ymogaki@k4.dion.ne.jp

「ウィンターコンサート」出場者募集

ベイタウン・コア恒例の12月クリスマスシーズンのコンサートへの出場者を募集しています。
音楽会日時：12月21日(日) 11：00～17：00 予定
場所：ベイタウン・コア 音楽ホール
内容：ピアノ・ヴァイオリン他の楽器、声楽・合唱などソロでもアンサンブルでも
出場申し込み先：阿曾 TEL/FAX：211-0273
受付期間：10/1(水)～10/31(金) ですがいっぱいになり次第締め切らせていただきます。

打瀬中 持田さん 国体で4冠

9月12日から長崎で行われた国体の競泳で打瀬中3年の持田早智さんが、少年女子B100m自由形で中学新記録(55秒54)を出し優勝しました。持田さんは同日行われた400mリレーでも優勝し、さらに翌日行われた少年女子B50メートル自由形と400メートルメドレーリレーでも優勝、今年の国体で4冠を獲得しました。

打瀬中吹奏楽部 部内発表演奏会

日時：10月19日(日) 午後：2：00～
場所：打瀬中学校多目的ホール
地域の方ならどなたでも聴かれます。入場は無料です。たくさんの方のおいでをお待ちしています。

10月のコア・イベント

わくわくおはなし会 10月の常設おはなし会
日時：10月18日 第3土曜日 10：30から
場所：ベイタウン・コア講習室
予約不要 途中入場できます。
毎月わくわくするお話を用意しておまちしています。
年齢制限はありません。絵本の好きな大人も子どももぜひきてね！
予約は不要です。読み手も募集中、見学大歓迎
ブログ更新中・見てね** <http://waku.makusta.jp/> **
お問い合わせ先：井上 (043-211-0188 wak2@yahoo.com)

10月18日(土) 寺子屋工作ランド
「竹笛」を作る
日時：10月18日 第3土曜日 9：30～11：30
場所：ベイタウン・コア工芸室
持ってくるもの：工作用具
参加費：50円(保険料)

第132回ファティオリの会(コア文化振興基金後援事業)
日時：10月19日(日) 9：30～11：30
場所：ベイタウン・コア音楽ホール
フルコンサートピアノ「ファティオリ」の演奏や他の楽器の演奏、声楽や合唱などに使って頂くことが出来ます。非公開でのご利用ご希望のときは、ご相談下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。聴きに来て頂くのは、自由です。
最新の情報は <http://www.baytown.ne.jp/core/> をご覧ください。
申込締切：10月12日(日)
申込先：メールで kaorutom@kjb.biglobe.ne.jp (富田) まで。

ベイタウンで登記手続きを
お手伝いさせていただいている
[みすず総合事務所]
のグループなんです！

2番街 公園西の街 17番街
ご自宅の権利書の袋に
みすずの名前が
書いてあるかも
しれません。
アバンセ
エキス
など

「みすず」のグループの「おはなし会」のお知らせ
～相続セミナー開催～
[日程] 10月14日(火)
10月16日(木)
[時間] 13:30～15:00頃
[定員] 各5名様
[今注目の教育資金贈与とは？]
...そのメリットとデメリットを
お話しします！

「相続で揉める原因が理解できた。できれば親と一緒に聞きたいと思いました。」(相続セミナーご参加の方より)
「こういったことを相談できるお店がベイタウンにできて良かった。」
(9月にご来店いただいたお客様より)
みすずユニテッドグループのファイナンシャルプランニング専門店。だから不動産や相続にも強いんです！

みすずユニテッド 幕張ベイタウン店
TEL 043-376-1853 メール info@misuzubay.com
営業時間 10:00～18:00